

2017 年 12 月吉日

各位

日本保険・年金リスク学会  
フォーラム担当理事 田中周二

J A R I Pフォーラムのご案内  
日本アクチュアリー会との共同開催による「研究集会」

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

日本保険・年金リスク学会（J A R I P）は日本アクチュアリー会と共同で、J A R I Pフォーラム（「研究集会」）を実施いたします。

日本アクチュアリー会会員の論文（既発表分）等を題材に、大学の研究者等と日本アクチュアリー会の会員の討論による論文の深堀を行います。

J A R I P会員におかれましては、保険・年金分野の若手実務家とのコミュニケーションを通じて実務サイドの現場における問題認識を共有できる絶好の機会となります。

産学が協力して若手アクチュアリーに学術論文への取り組み方を指導し、今後の保険・年金・リスク分野における論文の品質向上と量の拡大のきっかけとなる場を提供します。

各位の積極的なご参加をお願い申し上げます。

敬具

記

1. 研究集会の概要

日時：2018 年 1 月 13 日（土曜日） 開始：13：00 終了：17：30

場所：日本アクチュアリー会 大会議室

〒104-6002 東京都中央区晴海 1-8-10

晴海アイランド トリトンスクエア オフィスタワーX2 階 <地図は 2 ページ目参照>

都営地下鉄大江戸線「勝どき」駅下車 A2 出口（月島駅側）より徒歩 4 分。

東京メトロ有楽町線・都営地下鉄大江戸線「月島」駅下車 10 番出口より徒歩 9 分。

プログラム：

○開会挨拶 田中周二 J A R I Pフォーラム担当理事

（日本アクチュアリー会産学共同委員会委員長）

○基調講演 早稲田大学 清水泰隆教授

○論文発表およびそれに対する討論者のコメントもしくは関連論文の発表

論文名	著者名	討論者
生命保険会社の ERM における資本配賦について	勝野 健太郎 (住友生命)	松山 直樹 (明治大学総合数理学部)

Simulation Analysis for Evaluating Risk-sharing Pension Plans	枇々木 規雄 (慶應大学理工学部)	関根 賢二 ( Marsh & McLennan Companies)
状態空間モデルの損害保険への応用 -R パッケージ “KFAS” を用いた解析例-	野村 俊一 (統計数理研究所)	白石 博 (慶應大学理工学部)

○閉会挨拶 松山直樹 J A R I P 副会長 (日本アクチュアリー会論文委員会委員長)

2. 参加費 無料

3. 参加申し込み 締め切り期日:2018年1月4日(木)

下記URLの【専用申込フォーム】より申し込みください。

<https://fs222.formasp.jp/c442/form3/>

□申込者数が定員50名に達した場合は、その時点で締め切ります。

□今回は参加申込を会員優先とするため、次の方式とします。

□会員(含. 法人会員の3人目まで)の参加申込は、本案内文発信後、即時受付開始します。

□非会員(含. 法人会員の4人目以降)の参加申込は、12月22日から受付開始します。

このため、仮に12月21日以前に定員に達した場合、非会員の方は申込できません。

